

■司会 宮崎 克巳〈大分県〉 大分県教育庁中津教育事務所生涯学習振興課長
大脇のり枝〈福岡県〉 福岡県立社会教育総合センター事業課社会教育主事

1. 青少年問題と家庭教育の模索 —取り組みと問題提起— 9:00～9:25

徳永 貴〈鳥取県〉 中山町教育委員会社会教育主事

数年前までは「いじめ」、最近は「ナイフ事件」など様々な青少年問題が社会全体の問題となっている。もはや学校だけで対応できる範囲をはるかに越えている。また、家庭や地域の教育力が低下していることは誰もが認めるところである。発表では、中山町の青少年の行動や活動の中から見えてくる家庭教育の重要性を再認識し、中山町の取り組みを紹介しながら問題を提起する。

2. 地域と学校の「わくわく塾」—地域教育活性化の道— 9:25～9:50

小濱 義智〈鹿児島県〉 加世田市教育委員会生涯学習課長

毎月第2と第4の土曜日は、地域の子どもたちを集めて「わくわく塾」が開催される。学校の先生や地域の人材が指導者になって子どもたちと交流しながら、パソコン、魚釣り、料理、昔の遊びなどを教えている。地域や家庭の教育力の低下が言われる中、学校と地域が一体となって進めている「わくわく塾」に地域教育活性化の道を探る。

～ ティータイム ～

9:50～10:25

3. ふるさとを見直す「わんぱくキッズ団」 10:25～10:50

—ふれあい体験活動を通して—

長野 欣也〈大分県〉 山国町教育委員会派遣社会教育主事

小学4年～6年生を団員とし、ふれあい体験活動を通してふるさと山国町を見直そうと始めた「わんぱくキッズ団」は、今年で3年目を迎える。緑の山々、源流の里、ホテルの舞うふるさとに建設された複合施設「コアやまくに」を文化の拠点にしながら、様々な活動を行ってきた。地域住民、高齢者の協力を得て、学ぶことの楽しさを知り、豊かな感性を磨き合う場となった活動の経緯や成果について発表する。

4. 夢を実現する「子どもの夢かなえ隊」の取り組み 10:50～11:15

古賀 英敏〈佐賀県〉 佐賀県児童青少年課主査

「子どもの夢かなえ隊」事業とは、子どもたちが思い描いた夢を、青年たちの協力を得て子どもたち自身の手で実現してもらおうというもの。計画から準備、夢をかなえるまでの諸活動を通じて、子どもに喜びと感動を覚える機会を与えるとともに、青年には社会参加活動の機会を提供しようという目的を持って、平成9年度から始まった。平成9年度の取り組みを中心に、事業の意義や成果を発表する。

5. 総括討論 11:15～11:40